

事業所におけるクラスターの発生について（第１報）

令和３年１０月１２日（火）、本市内の事業所において、咳などの症状があるにもかかわらず出勤するなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びＰＣＲ検査を適切に実施することとしています。

１ 経緯等

- ・１０月１１日（月）、事業所の従業員２名が体調不良のため、医療機関を受診し、ＰＣＲ検査を受検したところ、翌日、両名の陽性が確認されました。
- ・また、１０月１２日（火）以降、同事業所の従業員５名が体調不良のため、医療機関においてＰＣＲ検査を受検したところ、翌日までに、全員の陽性が確認されました。
- ・さらに、１０月１２日（火）に、患者に接触した可能性がある同事業所の従業員３名が、ＰＣＲセンターにおいて検査を受検したところ、翌日、全員の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
１０月１２日	２名	１０月１３日
	３名	１０月１４日
１０月１３日	５名	１０月１４日

- ・患者は宿泊療養施設等で療養中です。
- ・本人等からの申告によれば、発症前１４日以内に渡航歴はありませんが、８名は業務の関係で県外への往来があります。

２ 患者概要

(１) 年代

区分	２０代	３０代	４０代	５０代	計
従業員	２	４	２	２	１０

(２) 居住地

広島市

(３) 症状

軽症または無症状